# 後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　施策評価シート

## １．基本情報

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 基本目標 | 2 | 学び合い、志を育むまちづくり | 担当部 | 教育委員会 |
| 基本施策 | 2 | 学び合い生きがいを育む社会教育の充実 | | |
| 単位施策名称 | 1 | 生涯各期に応じた学習機会の提供 | | |
| 施策の方向性 | ●生涯各期に応じた学習機会を提供するとともに、学習活動で得た成果をボランティア活動や地域の指導者として活かす仕組みづくりを目指します。<br>●家庭教育を支援する学習プログラム講座を開催するスタッフの養成、核となるリーダーの育成を行うとともに、公民館を中心として学習・交流機会を提供します。<br>●情報拠点としての図書館活動を推進し、幼児期からの読書活動の定着による子育て支援を行うとともに、ボランティアの育成や交流を通じてボランティア活動の活性化を図ります。 | | | |

## ２．施策目標（施策指標）

| No. | 目標指標 | 単位 | 区分 | 計画策定時の状況 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 生涯学習活動数 | 件 | 目標値 | | 1,400 | 1,400 | 1,400 | 1,400 | 1,400 |
| | | | 実績値 | 1,183 | 820 | 1,205 | 1,121 | 1,685 | 1,669 |
| | | | 達成状況 | | 未達成 | 未達成 | 未達成 | 達成 | 達成 |
| 2 | | | 目標値 | | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | | |
| | | | 達成状況 | | | | | | |
| 3 | | | 目標値 | | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | | |
| | | | 達成状況 | | | | | | |

## ３．評価と対応方針（各部評価）

・分析

（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

| | |
|---|---|
| R3 | 目標は未達成でした。<br>昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、臨時休館等により開館日数が減少しましたが、開館時には感染対策を十分に行い、運営しました。 |
| R4 | 令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け各種事業を中止しましたが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、活動者の理解と協力を得て事業を実施したことにより、活動数は増加しましたものの、目標値を下回りました。 |
| R5 | コロナ禍により学習の体制や環境が変化したこともあり、生涯学習活動数は上昇傾向とはならず、３年連続目標値未達成となりました。 |
| R6 | 地域の行事、大会や施設からの公民館活動グループへの出演依頼が増えたことにより、前年度より大幅に増加しました。 |
| R7 | 公民館、家庭教育の関係団体の活動が定着し、目標値を達成しました。 |

・評価及び対応方針

| | |
|---|---|
| R3 | 今後も、引き続き来館者が安心かつ快適に利用できるよう環境整備に努めます。 |
| R4 | 今後も、引き続き来館者が安心かつ快適に利用できるよう環境整備に努めるとともに、利用者ニーズに応じた講座を実施していきます。 |
| R5 | 目標値は未達成となりましたが、公民館や図書館において、生涯各期に応じた学習機会は十分に提供できているものと考えており、継続して目標値を目指すことで、更なる社会教育の充実を図ります。 |
| R6 | 今後も、引き続き来館者が安心かつ快適に利用できるよう環境整備に努めるとともに、利用者ニーズに応じた講座を実施していきます。 |
| R7 | 今後も、利用者ニーズに応じた講座を実施するとともに、地域に根ざした活動を支援します。 |

【参考】施策の推進に要したコスト（事務事業）　　（単位:千円）

| No. | 事業名称 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 公民館活動事業 | 1,658 | 2,529 | 1,802 | 1,706 | 2,135 | 9,830 |
| 2 | 図書館活動事業 | 14,332 | 13,170 | 12,936 | 10,819 | 11,243 | 62,500 |
| 3 | ふちゅう大好きキッズ育成プロジェクト事業 | 0 | 130 | 105 | 137 | 193 | 565 |
| 4 | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | |
| 15 | | | | | | | |
| 合計 | | 15,990 | 15,829 | 14,843 | 12,662 | 13,571 | 72,895 |

# 後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　事務事業評価シート

## １．基本情報

| 総合戦略 | |
|---|---|

| 事務事業の名称 | 公民館活動事業 | 事業番号 | 221101 |
|---|---|---|---|
| 担当部署名 | 教育委員会　　社会教育課 | | |
| 政策体系 | | | |
| 基本目標 | 2 学び合い、志を育むまちづくり | | |
| 基本施策 | 2 学び合い生きがいを育む社会教育の充実 | | |
| 単位施策 | 1 生涯各期に応じた学習機会の提供 | | |

## ２．活動実績

| 年度 | 活動実績 |
|---|---|
| R3 | ○ 生涯学習の拠点として、府中公民館・府中南公民館において、各種主催事業を実施しました。<br>・乳幼児期の子どもを持つ保護者を対象にした、家庭教育の支援（75回1,683人）<br>・青少年（主に小学生）を対象にした、様々な体験・学習会の実施（134回1,937人）<br>・成人を対象にした、現代社会の課題に対応した講座の実施（242回1,668人）<br>・高齢者を対象にした、学習会生きがいづくり、地域社会への参画の機会の提供（135回2,053人）<br>○ 各種団体の学びの活動を支援し、地域との交流を図りました。<br>・定期活動グループや地域団体等との協力連携事業の企画実施（22回780人）<br>・多様なボランティアグループの活動を支援するため、ボランティア活動に関する情報及び学習機会の提供（324回840人）<br>○ 定期活動グループによる学習成果の還元をすすめ、地域との交流を図りました。（3回49人） |
| R4 | ○ 生涯学習の拠点として、府中公民館・府中南公民館において、各種主催事業を実施しました。<br>・乳幼児期の子どもを持つ保護者を対象にした、家庭教育の支援（125回2,998人）<br>・青少年（主に小学生）を対象にした、様々な体験・学習会の実施（158回2,508人）<br>・成人を対象にした、現代社会の課題に対応した講座の実施（139回2,997人）<br>・高齢者を対象にした、学習会生きがいづくり、地域社会への参画の機会の提供（204回3,778人）<br>○ 各種団体の学びの活動を支援し、地域との交流を図りました。<br>・定期活動グループや地域団体等との協力連携事業の企画実施（31回10,111人）<br>・多様なボランティアグループの活動を支援するため、ボランティア活動に関する情報及び学習機会の提供（402回1,001人）<br>○ 定期活動グループによる学習成果の還元をすすめ、地域との交流を図りました。（37回502人） |
| R5 | ○ 生涯学習の拠点として、府中公民館・府中南公民館において、各種主催事業を実施しました。<br>・乳幼児期の子どもを持つ保護者を対象にした、家庭教育の支援（119回3,896人）<br>・青少年（主に小学生）を対象にした、様々な体験・学習会の実施（186回2,352人）<br>・成人を対象にした、現代社会の課題に対応した講座の実施（116回2,865人）<br>・高齢者を対象にした、学習会、生きがいづくり、地域社会への参画の機会の提供（217回3,972人）<br>○ 各種団体の学びの活動を支援し、地域との交流を図りました。<br>・定期活動グループや地域団体等との協力連携事業の企画実施（26回15,408人）<br>・多様なボランティアグループの活動を支援するため、ボランティア活動に関する情報及び学習機会の提供（301回853人）<br>○ 定期活動グループによる学習成果の還元をすすめ、地域との交流を図りました。（63回1,292人） |
| R6 | ○ 生涯学習の拠点として、府中公民館・府中南公民館において、各種主催事業を実施しました。<br>・乳幼児期の子どもを持つ保護者を対象にした、家庭教育の支援（120回3,753人）<br>・青少年（主に小学生）を対象にした、様々な体験・学習会の実施（762回5,340人）<br>・成人を対象にした、現代社会の課題に対応した講座の実施（62回1,655人）<br>・高齢者を対象にした、学習会、生きがいづくり、地域社会への参画の機会の提供（220回3,930人）<br>○ 各種団体の学びの活動を支援し、地域との交流を図りました。<br>・定期活動グループや地域団体等との協力連携事業の企画実施（23回14,110人）<br>・多様なボランティアグループの活動を支援するため、ボランティア活動に関する情報及び学習機会の提供（340回952人）<br>○ 定期活動グループによる学習成果の還元をすすめ、地域との交流を図りました。（82回4,275人） |
| R7 | ○ 生涯学習の拠点として、府中公民館・府中南公民館において、各種主催事業を実施しました。<br>・乳幼児期の子どもを持つ保護者を対象にした、家庭教育の支援（122回3,419人）<br>・青少年（主に小学生）を対象にした、様々な体験・学習会の実施（712回4,400人）<br>・成人を対象にした、現代社会の課題に対応した講座の実施（65回1,962人）<br>・高齢者を対象にした、学習会、生きがいづくり、地域社会への参画の機会の提供（227回4,050人）<br>○ 各種団体の学びの活動を支援し、地域との交流を図りました。<br>・定期活動グループや地域団体等との協力連携事業の企画実施（32回17,407人）<br>・多様なボランティアグループの活動を支援するため、ボランティア活動に関する情報及び学習機会の提供（361回992人）<br>○ 定期活動グループによる学習成果の還元をすすめ、地域との交流を図りました。（101回2,196人） |

## ３．事業目標（事業指標）

| No. | 指標名称 | 単位 | 区分 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 活動者数（府中公民館） | 人 | 目標値 | 9,000 | 19,800 | 19,900 | 20,000 | 20,100 |
| | | | 実績値 | 3,931 | 15,736 | 19,664 | 17,971 | 18,470 |
| | | | 達成状況 | 未達成 | 未達成 | 未達成 | 未達成 | 未達成 |
| ② | 活動者数（府中南公民館） | 人 | 目標値 | 15,650 | 15,700 | 15,750 | 15,800 | 15,850 |
| | | | 実績値 | 5,079 | 8,159 | 10,974 | 16,044 | 15,956 |
| | | | 達成状況 | 未達成 | 未達成 | 未達成 | 達成 | 達成 |
| ③ | | | 目標値 | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | |
| | | | 達成状況 | | | | | |
| ④ | | | 目標値 | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | |
| | | | 達成状況 | | | | | |
| 指標の設定方法 | 生涯学習各期に応じた学習・交流機会の提供が目的のため、活動者数を指標としました。 | | | | | | | |

## ４．コスト情報（決算）

（単位：千円）

| 区分 | 事業費合計 | 財源内訳 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| R3 | 1,658 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,658 |
| R4 | 2,529 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,529 |
| R5 | 1,802 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,802 |
| R6 | 1,706 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,706 |
| R7 | 2,135 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,135 |
| 合計 | 9,830 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9,830 |

5．評価と対応方針（各課評価）

・分析

| | （事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） |
|---|---|
| R3 | 昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響のため、事業や活動を中止せざるを得ない状況であったり、参加人数の制限を設けたため、活動実績及び利用者数が減少しました。 |
| R4 | 新型コロナウイルス感染対策を講じながら、各種事業を実施しました。活動者数は前年度から大幅に増加しましたが、目標を達成することができませんでした。 |
| R5 | コロナ禍の活動抑制を見直し、コロナ禍前の活動スタイルを徐々に再開する方向で、事業を展開しました。活動者数の増加を目指し、参加者からの活動振り返りアンケートからニーズに合わせた事業を実施することや、コロナ禍により中止していた人権講演会や公開医療講座などの事業を再開しましたが、目標は達成できませんでした。 |
| R6 | ＜府中公民館＞青少年分野では、学習室を日常的に開放したことで特に中高生の自習利用が定着し、利用者が大きく増加しました。成人向け講座では、健康マージャンが定期活動グループへ自立したため実績は減少しましたが、継続的な学習につながりました。<br>＜南公民館＞コロナ禍前と同様の事業展開となりました。特に南公民館定期活動グループが実施する「1グループ1ボランティア活動（学習成果地域還元事業）」の実績が飛躍的に伸びたことにより、前年度より活動者数が大幅に増加し目標値を達成することができました。 |
| R7 | ＜府中公民館＞集会室を学習室として開放したことにより、学生や社会人など幅広い層に利用の機会が広がりました。また、府中公民館活動グループによる学習ボランティア活動については、地域の行事や施設へ講演・講座に出向くなど活動に参画する機会が増加しました。<br>＜南公民館＞南公民館定期活動グループが実施する「1グループ1ボランティア活動（学習成果地域還元事業）」が、令和6年度実績（51回3,474人）と比べて減少しましたが、令和5年度実績（35回504人）と比べると増加しています。また令和7年は「あきふちゅう鉄道メモリー」を実施したことにより、参加者が伸び目標値を達成することができました。 |

・評価及び対応方針

| | |
|---|---|
| R3 | 新型コロナウイルス感染症対策を十分に行い、会場利用制限の調整など工夫しながら事業を実施できるよう進めます。また、令和4年4月にリニューアルオープンした府中公民館では、定期活動グループ団体数を増加するよう取り組みます。 |
| R4 | 今後も引き続き、生涯学習各期に応じた学習・交流機会の提供し、活動者数を増やしていきます。 |
| R5 | 参加者からの振り返りアンケートを活用し、生涯各期に応じた学習講座に関するニーズを把握するとともに、幅広い世代の利用者が求める新規講座を検討し、実施します。また、児童センター活動者にヒアリングを実施するなど、公民館を利用したことのない方々のニーズも把握できるよう努めます。 |
| R6 | 引き続き公民館活動者の活動を支援するとともに、講座等に関しては参加者からの振り返りアンケートを活用し、生涯各期に応じた学習講座に関するニーズを把握して、各世代の利用者が求める事業内容を再考し、実施します。 |
| R7 | ＜府中公民館＞公民館活動グループによる学習ボランティア活動については、依頼先の要望と日程調整の難しさが課題となっています。すべての活動グループが学習ボランティア活動に関心を持つよう、公民館として個人の知識や技術を身につけるための学びから、身につけた知識と技術を地域にいかす学びへの転換を図る必要があります。<br>‹府中南公民館›<br>引き続き公民館活動者の活動を支援するとともに、講座等に関しては参加者からの振り返りアンケートや意見を活用し、ニーズを把握して利用者が求める事業内容を再考し、実施します。 |

6．評価と対応方針（各部評価）

・分析

| | （事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） |
|---|---|
| R3 | 事業目標は未達成でした。昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動中止や参加人数の制限を受ける中で、可能な活動は必要な感染対策を行い実施しました。 |
| R4 | 事業目標は未達成でした。昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動中止や参加人数の制限を受ける中で、可能な活動は必要な感染対策を行い実施しました。 |
| R5 | 府中公民館の活動者数は、令和４年度のリニューアル・オープン以降、着実に増加しています。しかし、府中南公民館においては、コロナ禍以前のような活動者数の回復が見られず、未達成の要因となっています。 |
| R6 | 公民館事業は、地域の状況に応じて着実に取り組みが進められており、引き続き地域の学習拠点としての役割を担っています。 |
| R7 | 予算及び職員数の不足により事業の拡張などできない状況です。活動者数を増やすためには、町民のニーズや社会情勢にあった事業を新たに実施することが必要です。 |

・評価及び対応方針

| | |
|---|---|
| R3 | 今後も、令和4年4月リニューアルオープンした新府中公民館及び南公民館の活動者が安心安全に利用できるように努めます。 |
| R4 | 今後も引き続き、生涯学習各期に応じた学習・交流機会の提供し、活動者数を増やしていきます。 |
| R5 | 公民館は、生涯学習の拠点となる重要な施設です。<br>コロナ禍以前に活動されていたものの現在疎遠になっている方が活動を再開されるような取り組み、また、公民館を利用したことがない方を取り込むような取組みが必要であると考えます。 |
| R6 | 生涯学習機会の充実に向け、事業の進め方や学習環境の在り方について、利用者ニーズを踏まえながら検討を続けていくことが重要です。また、公民館活動グループの地域還元事業の適切な支援に努めます。 |
| R7 | 学びを必要としている人を正確にとらえるとともに、学びやすい条件（保育の体制や土曜日、日曜日、夜間の時間帯に講座を企画するなど）をつくる努力が必要です。また、活動者を増やすため、情報の伝達ツールや申し込みの工夫も必要となります。 |

# 後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　事務事業評価シート

## １．基本情報

総合戦略

| 事務事業の名称 | 図書館活動事業 | 事業番号 | 221102 |
|---|---|---|---|
| 担当部署名 | 教育委員会　　社会教育課 | | |

政策体系

| | | |
|---|---|---|
| 基本目標 | 2 | 学び合い、志を育むまちづくり |
| 基本施策 | 2 | 学び合い生きがいを育む社会教育の充実 |
| 単位施策 | 1 | 生涯各期に応じた学習機会の提供 |

## ２．活動実績

| 年度 | 活動実績 |
|---|---|
| R3 | ○ 図書資料を2,368点購入しました。<br>○ 新型コロナウイルス感染防止のため、可能な範囲で各種イベントを開催しました。<br>・乳幼児を対象としたおはなし会（42回）<br>・読書会（2回）<br>・講演会（1回）<br>・図書館まつりを開催<br>・ボランティア養成講座開催（1回）<br>○ 学習用パソコンから予約した本を学校へ届ける取組みを行いました。<br>（利用券交付：3校922人、本の送付：1校16冊）<br>○ パソコンやスマホで図書館だよりを見ることができるよう、図書館HPに掲載することとしました。<br>○ 中高生向け図書館だより「Teens通信」の発行を始めました。（季刊）<br>○ 団体貸出を4,946点行いました。 |
| R4 | ○ 図書資料を3,375点購入しました。<br>○ 新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、可能な範囲で各種イベントを開催しました。<br>・乳幼児を対象としたおはなし会（101回）<br>・読書会（4回）<br>・朗読会（10回）<br>・図書館まつり・本のリサイクル市（1回）<br>・ボランティア養成講座（1回）<br>・読み聞かせグループ交流会（1回）<br>・親子で楽しむおはなし会（1回）<br>・放課後児童クラブでのおはなし会（3回）<br>・夏休み調べ方講座（1回）<br>○ 学習者用パソコンから予約した本を学校へ届ける取組みを行いました。（利用券交付：5校320人（新入生）、予約本の送付：2校138冊）<br>○ 中高生向け図書館だより「Teens通信」の発行を年2回発行しました。<br>○ 団体貸出を4,877点行いました。<br>○ 生徒の読み聞かせボランティアを5回行いました。 |
| R5 | ○ 利用者のニーズに応じた図書館資料の充実に努め、図書資料を3,378点購入しました。<br>○ 図書館への来館を促し、読書への関心を育むため、各種イベントを企画、開催しました。<br>・乳幼児と保護者を対象としたおはなし会（100回）<br>・読書や朗読の楽しさを分かち合う読書会・朗読会（読書会4回・朗読会12回）<br>・本のリサイクル市やボランティアによるおはなし会を行う「図書館まつり」（１回）<br>・図書館ホームページ等活用体験会（１回）<br>・夏休み調べ方講座（１回）<br>・ボランティア養成講座（３回）<br>・読み聞かせグループ交流会（１回）<br>○ 図書館と小中学校の相互協力を推進しました。<br>・学習者用パソコンから予約した本を学校へ届ける取り組み（２校）<br>・団体貸出（７校）<br>・生徒の読み聞かせボランティア活動（４回） |
| R6 | ○ 利用者のニーズに応えるため、図書資料を3,246点購入しました。<br>○ 図書館への来館を促し、読書への関心を育むため、各種イベントを企画、開催しました。<br>・乳幼児と保護者を対象としたおはなし会（99回）<br>・おはなし会スペシャル、親子で楽しむおはなし会、平和を祈るおはなし会<br>・読書や朗読の楽しさを分かち合う読書会・朗読会（読書会4回・朗読会12回）<br>・本のリサイクル市やボランティアによるおはなし会を行う「図書館まつり」（1回）<br>・図書館活用講座（夏休み調べ方講座1回）、ボランティア養成講座（大人向け2回、子ども向け1回）<br>・読み聞かせ体験講座（1回）<br>・ボランティア交流会（1回）<br>○ 図書館と小中学校の相互協力を推進しました。<br>・図書館HP活用、団体貸出の推進（7校）<br>・学習者用パソコンから予約した本を学校へ届ける取り組み（1校）<br>・生徒の読み聞かせボランティア活動（2回） |
| R7 | ○ 利用者のニーズに応えるため、図書資料を3,523点購入しました。<br>○ 図書館への来館を促し、読書への関心を育むため、各種イベントを企画、開催しました。<br>・乳幼児と保護者を対象としたおはなし会（101回）<br>・おはなし会スペシャル、親子で楽しむおはなし会、平和を祈るおはなし会<br>・読書や朗読の楽しさを分かち合う読書会・朗読会（読書会4回・朗読会11回）<br>・本のリサイクル市やボランティアによるおはなし会を行う「図書館まつり」（1回）<br>・図書館活用講座（夏休み調べ方講座1回）、ボランティア養成講座（大人向け2回、子ども向け2回）<br>・読み聞かせ体験講座（1回）<br>・ボランティア交流会（1回）<br>○ 図書館と小中学校の相互協力を推進しました。<br>・図書館HP活用、団体貸出の推進（7校）<br>・生徒の読み聞かせボランティア活動（2回） |

## ３．事業目標（事業指標）

| No. | 指標名称 | 単位 | 区分 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 貸出冊数 | 冊 | 目標値 | 300,000 | 300,000 | 300,000 | 300,000 | 300,000 |
| | | | 実績値 | 209,545 | 287,851 | 278,670 | 279,477 | 268,234 |
| | | | 達成状況 | 未達成 | 未達成 | 未達成 | 未達成 | 未達成 |
| ② | | | 目標値 | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | |
| | | | 達成状況 | | | | | |
| ③ | | | 目標値 | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | |
| | | | 達成状況 | | | | | |
| ④ | | | 目標値 | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | |
| | | | 達成状況 | | | | | |
| 指標の設定方法 | 住民の学習・読書意欲に応えるため、貸出冊数を指標としました。 | | | | | | | |

## ４．コスト情報（決算）

（単位：千円）

| 区分 | 事業費合計 | 財源内訳 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| R3 | 14,332 | 0 | 0 | 0 | 1,039 | 13,293 |
| R4 | 13,170 | 352 | 0 | 0 | 36 | 12,782 |
| R5 | 12,936 | 0 | 0 | 0 | 38 | 12,898 |
| R6 | 10,819 | 0 | 0 | 0 | 39 | 10,780 |
| R7 | 11,243 | 0 | 0 | 0 | 36 | 11,207 |
| 合計 | 62,500 | 352 | 0 | 0 | 1,188 | 60,960 |

５．評価と対応方針（各課評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

| | |
|---|---|
| R3 | 新型コロナウイルス感染防止対策のため、臨時休館等により開館日数が減少したことで、入館者数及び貸出冊数が減少しました。なお、減少要因が、コロナ関連だけでなく他の要因が考えられるため、図書館運営の分析等を行っていく必要があります。 |
| R4 | 新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、図書館を運営しました。貸出冊数については、前年度から大幅に増加しましたが、目標冊数まで達成することができませんでした。 |
| R5 | コロナ禍の活動抑制を見直し、コロナ禍前の活動スタイルを徐々に再開する方向で、事業を展開しました。活動計画どおり取り組みましたが、指標の目標値である貸出冊数は前年度を下回り未達成となりました。 |
| R6 | 図書館資料の充実や各種イベントを通じた読書活動の推進など、目標達成に向けて実施しました。貸出冊数は前年度より増加しましたが未達成となりました。 |
| R7 | 物価・人件費が上昇するなか図書館資料の購入冊数を維持するとともに、館内表示をわかりやすく変更し、各種イベントの実施などがより親しみやすい図書館となるよう取り組みました。活動計画どおり実施しましたが、大雨や猛暑などで外出機会が減少するなか、図書館に来館しての貸出件数は伸びにくい状況もあり、指標の目標値である貸出冊数は前年度を下回り未達成となりました。 |

・評価及び対応方針

| | |
|---|---|
| R3 | 新型コロナウイルス感染症などにより、図書館を取り巻く社会環境が変化する中、変化に対応した図書館事業の推進に取り組む必要があり、地域の実情にあった見直し等に取り組みます。 |
| R4 | 引き続き、利用者からの予約・リクエストからニーズを把握し、蔵書計画に反映させ、年間貸出冊数の増加に努めます。 |
| R5 | 貸し出し冊数の減少の大きな要因が絵本と青少年向け図書であったため、対象利用者からのニーズを把握し、図書館資料の充実を図り、貸出冊数の増加に努めます。 |
| R6 | 引き続き、利用者のニーズを反映させた図書館資料の充実や事業を実施し、貸出冊数の増加に努めます。 |
| R7 | 引き続き、図書館資料の充実や各種イベントなどを実施するとともに、令和8年度から電子図書館サービスを開始し、これまで図書館に来館できていなかった人への読書機会の増加や小中学校と連携した読書活動推進に努めます。 |

６．評価と対応方針（各部評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

| | |
|---|---|
| R3 | 事業目標は未達成でした。昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、臨時休館等により開館日数が減少しましたが、開館時には感染対策を十分に行い、運営しました。 |
| R4 | 事業目標は昨年度より増加しましたが未達成でした。昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けましたが、開館時には感染対策を十分に行い、運営しました。 |
| R5 | コロナ禍も明け、計画以上の事業を実施しましたが、貸出冊数には結び付かず、目標値未達成となりました。 |
| R6 | 計画に沿って事業を実施し、貸出冊数は前年度よりも増加しましたが、目標値未達成となりました。 |
| R7 | 大雨や猛暑などで外出機会が減少するなか図書館に来館しての貸出件数は伸びにくい状況もあり、事業目標である貸出冊数は前年度を下回り未達成となりました。 |

・評価及び対応方針

| | |
|---|---|
| R3 | 今後も、引き続き来館者が安心かつ快適に利用できるよう環境整備に努めます。 |
| R4 | 今後も、引き続き来館者が安心かつ快適に利用できるよう環境整備に努めます。 |
| R5 | 貸出冊数の増加へ向けた早期打開策を講じることは困難ですが、住民の学習・読書意欲に応える事業、更には学校教育・家庭教育に資する事業は展開できていると評価しています。 |
| R6 | 引き続き、住民の利用度の高い環境整備に努めます。 |
| R7 | 引き続き、図書館資料の充実や各種イベントなどを実施するとともに、令和8年度から電子図書館サービスを開始し、これまで図書館に来館できていなかった人への読書機会の増加や小中学校と連携した読書活動推進に努めます。 |

# 後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　事務事業評価シート

## １．基本情報

総合戦略：○

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事務事業の名称 | ふちゅう大好きキッズ育成プロジェクト事業 | 事業番号 | 221103 |
| 担当部署名 | 教育委員会　　社会教育課 | | |
| 政策体系 | | | |
| 基本目標 | 2 学び合い、志を育むまちづくり | | |
| 基本施策 | 2 学び合い生きがいを育む社会教育の充実 | | |
| 単位施策 | 1 生涯各期に応じた学習機会の提供 | | |

## ２．活動実績

| 年度 | 活動実績 |
|---|---|
| R3 | ○ 令和4年度開始事業のため実績なし |
| R4 | ○ 小学校4年生～中学校2年生を対象に「歴史」・「自然」・「モノづくり」の3つのテーマで講座を実施しました。<br>・歴史：下岡田官衙遺跡をテーマに、令和4年7月から9月にかけて合計5回の連続講座を実施しました。講座のうち1回は、下岡田官衙遺跡史跡指定記念シンポジウムに質問者として登壇しました。　（参加者数6人）<br>・自然：令和5年2月から3月にかけて合計4回の連続講座を実施しました。水分峡に生息する生物の実態調査をはじめ、町における生物の現状や、過去の調査等を参考に府中町の自然について学びました。（参加者数10人）<br>・モノづくり：令和5年3月に合計3回の連続講座を実施しました。企業の協力を得て、モノづくりに関する体験型の講座を実施しました。（参加者数14人） |
| R5 | ○ 小学校4年生～中学校2年生を対象に「自然」・「モノづくり」の2つのテーマで講座を実施しました。<br>・自然：令和6年3月に合計4回の連続講座を実施しました。野鳥、水辺の生物、植物など府中町の自然について学びました。（参加者数13人）<br>・モノづくり：令和5年11、12月に合計3回の連続講座を実施しました。企業の協力を得て、モノづくりに関する体験型の講座を実施しました。（参加者数　20人） |
| R6 | ○ 小学校4年生～中学校2年生を対象に「歴史」・「自然」・「モノづくり」の2つのテーマで講座を実施しました。<br>・歴史：令和6年7月、8月にかけて合計4回の連続講座を実施しました。文化財を活用し町の歴史について学びました。（参加者数36人）<br>・自然：令和6年9月、令和7年1月、3月に合計4回の連続講座を実施しました。野鳥、水辺の生物、植物など府中町の自然について学びました。（参加者数6人）<br>・モノづくり：令和6年11月、12月、1月に合計3回の連続講座を実施しました。企業の協力を得て、モノづくりに関する体験型の講座を実施しました。（参加者数　26人） |
| R7 | ○ 小学校4年生～中学校2年生を対象に「歴史」・「自然」・「モノづくり」の2つのテーマで講座を実施しました。<br>・歴史：令和7年7月、8月にかけて合計4回の連続講座を実施しました。文化財を活用し町の歴史について学びました。（参加者数17人）<br>・自然：令和7年5月、令和7年10月、令和7年11月、令和8年2月に合計4回の連続講座を実施しました。野鳥、水辺の生物、植物など府中町の自然について学びました。（参加者数9人）<br>・モノづくり：令和7年11月、12月、1月に合計3回の連続講座を実施しました。企業の協力を得て、モノづくりに関する体験型の講座を実施しました。（参加者数　26人） |

## ３．事業目標（事業指標）

| No. | 指標名称 | 単位 | 区分 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 参加者数 | 人 | 目標値 | － | 20 | 30 | 30 | 30 |
| | | | 実績値 | － | 30 | 33 | 68 | 52 |
| | | | 達成状況 | － | 達成 | 達成 | 達成 | 達成 |
| ② | | | 目標値 | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | |
| | | | 達成状況 | | | | | |
| ③ | | | 目標値 | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | |
| | | | 達成状況 | | | | | |
| ④ | | | 目標値 | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | |
| | | | 達成状況 | | | | | |
| 指標の設定方法 | 小・中学生を対象に、ふちゅうを学びふちゅうを好きになってもらうことが目的であるため、参加者数を指標としました。 | | | | | | | |

## ４．コスト情報（決算）

（単位：千円）

| 区分 | 事業費合計 | 財源内訳 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| R3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| R4 | 130 | 65 | 0 | 0 | 0 | 65 |
| R5 | 105 | 52 | 0 | 0 | 0 | 53 |
| R6 | 137 | 0 | 0 | 0 | 0 | 137 |
| R7 | 193 | 0 | 0 | 0 | 0 | 193 |
| 合計 | 565 | 117 | 0 | 0 | 0 | 448 |

5．評価と対応方針（各課評価）

・分析

| （事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） | |
|---|---|
| R3 | － |
| R4 | 新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、小・中学生を対象に「歴史」・「自然」・「モノづくり」の講座を計画通り実施することができ、目標を達成できました。 |
| R5 | 小・中学生を対象に「自然」・「モノづくり」の講座を計画通り実施し、目標を達成できました。 |
| R6 | 小・中学生を対象に「歴史」・「自然」・「モノづくり」の講座を計画通り実施し、目標を達成できました。 |
| R7 | 小・中学生を対象に「歴史」・「自然」・「モノづくり」の講座を計画通り実施し、目標を達成できました。 |

・評価及び対応方針

| | |
|---|---|
| R3 | － |
| R4 | 今後も引き続き事業を実施し、ふちゅうを好きになる小・中学生を増やしていきます。 |
| R5 | 今後も引き続き事業を実施し、ふちゅうを好きになる小・中学生を増やしていきます。 |
| R6 | 今後も引き続き事業を実施し、ふちゅうを好きになる小・中学生を増やしていきます。 |
| R7 | 今後も引き続き事業を実施し、ふちゅうを好きになる小・中学生を増やしていきます。 |

6．評価と対応方針（各部評価）

・分析

| （事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） | |
|---|---|
| R3 | － |
| R4 | 事業目標は達成しました。<br>新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、国史跡指定記念シンポジウムの開催のほか、小・中学生を対象に「歴史」・「自然」・「モノづくり」の講座を開催しました。 |
| R5 | 魅力ある内容により事業展開を図ったことから、目標値を達成しました。 |
| R6 | 魅力ある内容により事業展開を図ったことから、目標値を達成しました。 |
| R7 | 魅力ある内容により事業展開を図ったことから、目標値を達成しました。 |

・評価及び対応方針

| | |
|---|---|
| R3 | － |
| R4 | 今後も、自分たちが住んでいるまち、府中町に愛着や誇りが持てる子供たちを育成するために、小・中学生を対象に3つのテーマで継続的に講座を開催します。 |
| R5 | 児童生徒が自分のふるさととして、ふちゅうの認識を深めることができる稀有な事業であると評価しており、継続することが肝要であると考えます。 |
| R6 | 今後も、自分たちが住んでいるまち、府中町に愛着や誇りが持てる子供たちを育成するために、小・中学生を対象に3つのテーマで継続的に講座を開催します。 |
| R7 | 今後も、自分たちが住んでいるまち、府中町に愛着や誇りが持てる子供たちを育成するために、小・中学生を対象に3つのテーマで継続的に講座を開催します。 |